6 バレーボール競技

1 期 日 令和6年6月7日(金) 開始式及び代表者会議 10時30分~

場所:山形県立米沢興譲館高等学校「講堂」

住所: 米沢市大字笹野 1101 番地 120238-38-4741

競技開始 13時00分

6月8日(土) 競技開始 9時30分

6月9日(日) 競技開始 9時30分

2 会 場 米沢市営体育館、南陽市民体育館、米沢興譲館高校体育館、米沢中央高校体育館

3 競技規則

- (1) 令和6年度(公財)日本バレーボール協会6人制競技規則による。
- (2) 大会使用球は(公財)日本バレーボール協会公認の人工皮革カラーボール検定5号球とする。 (男子 ミカサ V300W/女子 モルテン V5M5000)

4 競技方法

- (1) トーナメント戦方式とする。
- (2) 全試合3セットマッチとし、ネット高は男子2m43cm、女子2m24cmとする。
- (3) 男子のみ3位同士による東北高等学校選手権大会代表順位決定戦を行う。

5 参加資格

- (1) 基本要項に準ずる。
- (2) 令和6年度(公財)日本バレーボール協会登録規定により、高等学校男子または女子として有効に登録されている選手で構成されているチームであること。
- (3) 登録全チーム参加とする。

6 参加制限

- (1) チームは監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手14名以内とする。
 - ア エントリー選手が12名以内の場合 リベロプレーヤーは0~2名のいずれかとする。
 - イ エントリー選手が13・14名の場合 リベロプレーヤーは2名にしなければならない。
- (2) 監督・コーチは当該校の教職員または外部指導者とし、マネージャーは生徒または当該校の教職員とする。
 - ア 外部指導者が監督及びコーチを務める場合は校長の認める指導者とし、傷害・賠償責任保険 (スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
 - イ 監督・コーチの両名、もしくは監督が外部指導者の場合は引率責任者(校長が認める当該校の教職員)を必ずつけること。※ベンチ入りする必要はない。
- (3) 参加申込書に記載された監督・コーチ・マネージャー・選手の変更は、公印のある所定の用紙を代表者会議の際に届け出なければならない。選手の変更があっても番号の変更は認めない。(注意:番号のみの変更は認めない)
- (4) 引率教員は、監督、コーチまたはマネージャーを兼任することができる。※例えば、引率・コーチ兼任の場合の総括表への記載は、コーチ0、引率1などの実人数とする。
- (5) <u>参加料は、監督・引率教員・選手</u>とする。(コーチ、マネージャーは除く) ※例えば、引率・コーチ兼任の場合、引率教員としての参加料を支払うこと。

7 参加申込

- (1) 基本要項に準ずる。但し、メールによる専門部への参加申込は、5月14日(火)15時までに下記申込先に送付すること。
 - ①申込書類 (ア) 参加申込書(専)(Excel ファイル)
 - (イ) JVA-MRS「チーム加入選手一覧」(PDF ファイル)
 - ②申 込 先 山形県立米沢東高等学校 鈴木 真弓 宛

E-mail: ssuzukimayum@pref-yamagata.ed.jp

- (2) 「公印のある参加申込書(専)」は、代表者会議の際に大会本部に提出すること。
- 8 表彰及び上位大会出場選考
 - (1) 第3位まで表彰する。 表彰は、試合終了後直ちにコート上で行い、閉会式・表彰式は実施しない。
 - (2) 上位大会出場選考
 - ア 優勝したチームは、全国高等学校総合体育大会への出場権を得る。

女子: 大分県(中津市・日田市) [7/25~29] 男子: 大分県(中津市・日田市) [7/31~8/4]

イ 令和6年度は、男子は前年度東北高等学校新人バレーボール選手権大会の優勝チームが所属する県に代表枠1枠が与えられるため、優勝・準優勝・3位(2チーム)の4チームが、女子は優勝・準優勝の2チームが東北高等学校バレーボール選手権大会の出場権を得る。

但し、男子は3位同士による代表順位決定戦を実施する。

会場:山形県天童市(山形県総合運動公園総合体育館) [6/21~23]

- (3) 準々決勝進出チームは、全日本バレーボール高等学校選手権大会山形県代表決定戦にシード校としての出場権を得る。
- 9 組合せ抽選会

期日:令和6年5月16日(木)

会場:米沢中央高等学校 椎の実会館

※県高体連バレーボール専門部委員長、同 副委員長、同 競技委員長、同 審判委員長、同 競技委員、開催地区高体連専門部役員の責任において行う。

10 連絡事項

- (1) 競技服装は、(公財)日本バレーボール協会6人制競技規則による。
 - ア 選手の背番号は1~14番までの一連の数字を用いることが望ましい。
 - イ リベロプレーヤーは、チームの競技者と対照的な色のユニフォームを着用すること。 また、2人のリベロは他の選手と異なり、かつ、お互いに違うユニフォームを着用すること ができる。
- (2) ベンチスタッフの服装については、ジャケット着用または統一された服装とする。 (マネージャーが生徒の場合はこの限りではない)
- (3) 監督・コーチ・マネージャー・キャプテン章は規定のものを各チームで用意し、規定の位置 に付けなければならない。
- (4) 本大会の競技1日目については、チーム随行公認審判員に競技審判をお願いする。参加申込 書に随行審判員名を必ず記入すること。空欄の場合には、正式な申し込みとは認めない。 (随行審判員の旅費については、各チームの負担とする)